



送信者: [redacted] / 中部電力
 [redacted]
 日付: 2008/04/15 13:00

宛先 [redacted]
 cc
 件名 合同WGの資料および津波時の取水路応答の簡易計算について

原子力安全・保安院 安全審査課 名倉審査官様

平素は大変お世話になっております。
 2点ございます。

○4/18合同WGの後半につきまして、
 前回説明の途中で終わった下記の資料について資料として提出し、説明したいと考えています。
 4/16頃に新資料番号をお教えいただけるとのこと、よろしくお願いたします。
 また、併せて必要資料部数をお教え下さい。
 (ご連絡いただけるのは佐藤様でしょうか。[redacted]までご連絡いただくようお願い下さい。)

合同W6-○-○ 浜岡原子力発電所3, 4号機「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」の改訂に伴う耐震安全性評価に関わる報告のうち地震随件事象に対する考慮のうち津波に対する安
 全性
 敷地前面砂丘の健全性 (補足説明)

また、資料番号の下部への記載は、「(合同W5-2-3と同一資料)」
 でよろしいでしょうか。

○津波時の取水路応答の簡易計算につきまして、
 B・Cで弊社から報告している内容の範囲内でご検証いただけるレベルを検討しました。
 変更点は以下の通りです。
 ・時間ステップを3秒から1分に変更
 ・取水塔での水位変動を0.1mに四捨五入 (図面のスケールアップで拾える程度)
 ・より厳密化するため、局所損失を考慮
 (“主要”と思われる取水塔下部での急縮及び曲がり、取水槽での急拡大のみを考慮)
 それぞれ、文献参考値として設定
 取水塔下部での急縮 流入として $f = 1.0$
 取水塔下部での曲がり 屈折として $f = 1.0$
 取水槽での急拡大 流出として $f = 0.5$
 上記3つの合計値として、 $f = 2.5$ と設定
 ・取水槽の水位変動について、
 弊社詳細計算データを0.1mに四捨五入 (図面のスケールアップで拾える程度)
 上記の変更につきまして、ヒアリングでご提出しました資料を見直しておりますので、
 ご確認ください。

以上、よろしくお願いいたします。

oo

[redacted] 中部電力 (株) 発電本部土木建築部原子力土建G
 〒461-8680 名古屋市東区東新町1番地 mailto:[redacted]
 NTT:[redacted] IP-PHS:[redacted] EXT:[redacted] FAX:[redacted]
 (See attached file: 津波波形応答の簡略計算 局所損失追加.doc) (See attached



file: 津波波形計算 (局所損失込み) 1minステップ.xls) 津波波形応答の簡略計算 局所損失追加.doc



津波波形計算(局所損失込み)1minステップ.xls